



The service club to the YMCA
THE Y'S MEN'S CLUB OF SANDA

Chartered Oct. 31, 1993

さんだワイズメンズクラブ

〒669-1512

三田市高次 2-11-16
安行英文

さんだ倶楽部

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

No29-9 March 2022

会長主題:『意識を喚起し、進んで行動を』 「Create Awareness Take Action」

国際主題:『世界とともにワイズメン』

“Y's Men with the World”

『愛と尊厳で世界を癒そう』

アジア主題『100年を越えて変革しよう』

“Make a difference beyond the 100th”

西日本区主題:『羽ばたこう』

六甲部主題: 寄り添い、分かち合い～『三方よしで、みんな笑顔』

Snuggle up and share with you

～”Smile on each side”～

会長: 安行 英文
副会長: 竹内 一夫
書記: 松本 美耶子
会計: 安行 暁子
会計監査: 竹内 路子
担当主事: 齊藤 靖
ブリテン: 松本 文男

3月の例会

3月23日(水) 19:00～

安行邸 ドライバー 安行英文

開会点鐘 会長

ワイズソング

聖書・お祈り 松本 文男

協議事項

① 今後の活動について

② その他

報告 会長 YMCA

閉会点鐘

今後の予定

4月7日(木) 花見例会

5月28日(土) さつきコンサート

今月の聖句

「わたしは世の終わりまで、いつも
あなたがたと共にいる」

(マタイによる福音書 28章 20節)

2月のデータ

出席 メン7名

出席率 87.5%

ニコニコファンド 2月 1,000円

累計 11,000円

2022年2月第1例会報告

Zoom(招待者 安行会長)
 日 時:2月9日(水)19:00~20:20
 参加者:安行英文・暁子、竹内一夫・路子
 松本文男・美耶子、齊藤 靖
 コロナオミクロンの感染拡大による蔓延防止措置のため、オンラインで開催。
 竹内路子メンによる今月の聖書拝読とお祈りをもって始められた。

〈協議事項〉

- ① 今後の行事について
 - ・六甲部の評議会については、案内文書が届いている。→3月19日(土)
 - ・五月コンサート(チャリティ)については、中止も視野に入れつつ、チラシ・チケットの準備を今月末位をメドに、清水メンと相談しながら安行暁子メンが進める。
 代金 500 円は、中止の場合でもご寄付とさせていただきます。
 チラシに、中止の場合の連絡からも、お問い合わせ先を明記する。
 - ・3月例会は23日(水)に開催する。
 - ・4月のお花見例会はコロナの状況を鑑み考える。
 - ・黒枝豆の植え付けについては、今年も昨年の半分か程度の作付けをお願いすることに決定。

〈報告事項〉

- ・会計より
 さんだクラブ会計 2021 年度後期会計収支の報告。
- ・会長より
 今後のさんだクラブについてのあり方についての思いを話され、メンバーそれぞれが考えを述べた。
 ※クラブとしての話し合いのため、2月23日(水)19時から2月第2例会としてオンラインで持つこととなった。
- ・YMCA より
 幼稚園・保育園の3割くらいがコロナの影響を受け、大変な状況。学童保育はもっと深刻。
 ウェルネスなどは通常運営をしている。

2月第2例会報告

Zoom(招待者 安行会長)
 日 時:2月23日(水・祝)19:00~20:00
 参加者:安行英文・暁子 竹内一夫・路子
 松本文男・美耶子

会長より

- ・次年度会長・主査研修の案内があったが、欠席の連絡をした。
- ・若林次期六甲部長にも、さんだクラブの状況を話している。

その後各メンの今後についての思いを話し、3月にはさんだクラブのあり方を煮詰める。

- ・さつきコンサートは開催予定
 チラシ・チケット作成を清水メン、暁子メンにお願いする。
 チラシ 300 枚 チケット 100 枚
- ・4月例会は花見例会とし、開催場所・日程を決定。4月7日 木曜日 大阪城周辺

※次回例会は3月23日(水)19:00から対面で予定。

さつきコンサートチラシ



2022年5月28日(土)
 13:30開場 14:00開演
 会場 興聖寺 三田市高次2-11-16
 入場料:500円 *小学生以下無料
 お問い合わせ:やすゆき
 080-6112-8212
 主催 さんだワイズメンズクラブ

*新型コロナウイルス感染状況によりやむなく中止になることがありますので、詳細はお問い合わせください。

*本コンサートはチャリティ活動として実施しますので、中止になった場合についてもYMCA国際協力基金および三田市慈善銀行に全額寄付させていただきますので予めご了承下さい。

出演者
 マエストロ足立 (リサイクル楽器演奏)
 profile
 リサイクル楽器のリサイクル。不用品から作った楽器(約20種)を使い、なじみのある身近な曲、季節感のある曲、お客さんの年齢層に応じた曲を演奏します。楽器を作るに至った途やジャズの熱いサトウ明子や菅原を指原純朗マエストロワールドにお連れします。
 奏・Clair ソウ・クレール
 profile
 ベルの遣いだ音色で素敵な音楽を奏でられるチームを目指そうと、2020年に発足したイングリッシュハンドベルチーム。コロナ禍で演奏活動もままならなかったが、2021年12月、特製のフリーストコンサートを開催し、好評を得る。これからもどんどん活動の場を広げていけるよう日々練習を重ねている。
 演奏曲
 寄せなら手をたたく線路は続くどこまでも
 コンドルは飛んでいく 他

今月の聖句

「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」
(マタイによる福音書 28 章 20 節)

今月の聖句は、イエス・キリストが弟子たちに語った、世の終わりまで私はあなたと一緒にいるという約束の言葉です。これはイエスの十字架の死と復活の出来事を経て、弟子たちが世界中に遣わされ、キリストの教えを宣べ伝えていく際に語られた言葉です。それまで弟子たちは、師であるイエスが常に一緒にいて、その背中に守られながら、後ろにくっついて歩んでいました。弟子たちだけでいろいろな働きをするようにと任せられていたときもありましたが、それも基本的には、具体的な指示や力をイエスから与えられ、支えられてのことだったのです。しかし十字架の死によって弟子たちとイエスとは引き離れます。それが復活の出来事によって再会することができ、そのうえで語られたのがこの言葉でした。そう考えれば、弟子たちはとても喜び、またイエスという後ろ盾をもって生きていけると思ったのではないかと思えます。ところがイエスは、私は世を去ると言うのです。せっかく死を乗り越えて甦ったのにまたいなくなるという。残される我々はどうしたらいいのか、私たちだけでは何もできません…弟子たちはそう思った。それを見越して、イエスはこの言葉を語ったのです。

あなたの目に見え、手に触れることのできる姿としては、私はもういなくなる。この世を去る。しかし悲しむことも案ずることもない。私は世の終わりまでいつもあなたと共にいる。あなたの内に常に共に生きている。ここからがまた新しい始まりなのだ。だからあなたは恐れずに、終わりの時まで歩いていきなさい。そのようにイエスは語ったのです。この言葉が意味するのは、神の守りとは、イエスのことを直接知っている人たち、同時代を生きた人々だけの特別なことではなく、その後の世代の、いつの時代を生きる人にとっても確かに当てはまるのだということでしょう。

出会いと別れ、終わりと始まり。それはいつかやってくるもの、そして常に表裏一体のものです。イエスの弟子たちもまた、絶望にも似た思いを経験して、再び希望を持って立ち上がりました。いつもその心に、共に生きているというイエスの言葉を刻んでいたからです。私たちの心にも、このイエスの言葉がありますように。

摂津三田教会 牧師 西脇 正之